



2022年11月1日

各 位

和歌山大学ソーラーカープロジェクトへの支援について

アズマハウス株式会社 (代表取締役: 東 行男) は、和歌山大学ソーラーカープロジェクト (以下、「同プロジェクト」といいます。) 代表: 田所 遥斗) が世界最高峰のソーラーカーレースである「ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ2023」 (以下、「BWSC2023」といいます。) で完走を目指すことを支援いたしますので、お知らせします。

同プロジェクトは、和歌山大学の学生たちが「与えられた学びだけでは満足できない。私たちは授業という枠を超えてこの手でソーラーカーをつくり上げます。」というコンセプトのもとに立ち上げられ、より実践的な学びを経験し、自分たちの未来を創造する。すべての作業や活動を完全分業するのではなく、共業することで参加するメンバー全員が責任と工夫を常に意識し、コミュニケーションの重要性を確認するとともにこの和歌山から世界に挑戦する姿勢や環境社会において新たな産業基盤を創造する意欲に賛同いたしました。

同プロジェクトは、2023年10月に開催が予定されている「BWSC2023」 (オーストラリアを縦断 (ダーウィン～アデレード) し、約3,000km) で完走することを目指しています。

アズマハウス株式会社は、同プロジェクトへの支援を通じ、SDGs (持続可能な開発目標) の「4. 質の高い教育をみんなに」、「5. ジェンダー平等を実現しよう」、「7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、「8. 働きがいも経済成長も」、「9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」、「13. 気候変動に具体的な対策を」、「17. パートナーシップで目標を達成しよう」に貢献し、自由な発想と技術革新が生まれる環境支援を行うことで、地域社会と環境保全とのバランスを踏まえた、サステナブルな社会の実現に取り組んでまいります。

